

行田メソッド プレミアムコース

—開業医にとっての長期安定経営とは—

長期安定する補綴治療を施し20年後にも繁盛する
歯科医院経営のためにNd:YAGレーザーを効果的に活用する!
～その治療、20年後にどうなっているか想像できますか?～



長期安定する補綴治療を思い描いて治療されていますか?その治療が本当に患者様にとってベストな治療でしょうか?
その歯は本当に抜かなければいけないのでしょうか?その組織は本当に切除しなければいけないのでしょうか?

今回、審美補綴の第一人者であり、インプラントのマエストロでもある行田克則先生が天然歯の保存にこだわり20年前後口腔内で機能する補綴の設計、計画をどのように行っているのか、またその治療の中でNd:YAGレーザーはどのような役割を担うのかと言う事をテーマにお話をいただき、これまで正しいとされてきた歯内療法や歯周治療の概念と開業医としての実体験を元に編み出した治療に関する考え方をご説明させていただきます。

日時 2017年2月5日(日)

10:00~14:00 (12:00~12:30昼休み)

会場 福岡朝日ビル 15号室

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2丁目1-1
TEL:(092)431-1260

定員 30名 **受講料** 5,000円(税込)

*お申込みは、先着順とさせて頂きますので定員となり次第、締め切らせていただきます。

講師 行田 克則 先生



<略歴>

1982年 日本大学歯学部卒業
1986年 日本大学歯学部大学院卒業
1986年 日本大学歯学部非常勤講師
1988年 上北沢歯科医院開業

学会会員 日本顎咬合学会会員
日本補綴歯科学会
日本歯科審美学会
日本口腔インプラント学会
The Academy of osseointegration

内容

- ◆自費治療は長期安定が求められる!
- ◆審美性vs機能性。機能性が伴わない審美性はあり得ない!
- ◆インプラントvsデンチャー。患者さんにとってのベストな選択は?
- ◆なんとしても歯根を残す!抜かない事をを目指す!
年間抜歯10本以下の臨床を実践。
- ◆補綴の為の根管治療。補綴物の設計は根管治療から始まっている。
- ◆誰にでも失敗はある、問題はいかにリカバリーをするか。
- ◆レーザーはどこで使う?治療の精度を高め保存のために。
- ◆根管治療の失敗で補綴物を除去するのですか?
- ◆レーザーによる根尖病巣処置と予後。
完治するのか?再発はしないのか?
- ◆レーザーによるインプラント周囲炎の処置と予後。
実際の症例から。
- ◆アンチルートプレーニング。
超音波スケーラーとレーザーの活用で歯根膜を残す。
- ◆その補綴物、何年使えたら患者様は満足するか?
- ◆本当の意味での医院経営の成功とは?
長く地域で世代を超えて通ってきてもらう歯科医院を目指して

主催:ササキ株式会社福岡支店 協賛:インサイシブジャパン株式会社 お問合せ先:ササキ株式会社福岡支店 092-433-5543

☆下記お申し込み用紙に必要事項をご記入の上、
営業担当者にお渡しいただくかFAXにてお申し込み下さい。

FAX 092-433-5567

2017年2月5日 行田メソッド プレミアムコース 参加お申込書

お名前	フリガナ	貴医院名	フリガナ
ご住所	〒		
TEL	FAX		

受講票をお送りしますので、FAX番号も必ずご記入下さい。

*弊社では本研修会の参加お申込みにより取得した個人情報を厳重に管理し、預めご本人の同意を得る事無く第三者への開示・提供する事は致しません。
弊社での個人情報利用目的は右記の通りです。 1 研修会お申込に伴うご連絡 2. 弊社からのセミナー・サービスのご案内への利用

営業担当者名